

# N

# F

# C

## NFC CALENDAR

大ホール(2階)

### A 日本映画の発見III：戦争の時代 Rediscovering Our National Film Heritage (III) : During the War Years

4月8日(火)ー5月17日(土)  
6月3日(火)ー7月26日(土)

展示室(7階)

### 都市のイメージ

東京国立近代美術館の写真コレクションより\*

City Images in Photography  
from the Museum Collection

4月8日(火)ー5月17日(土)

### 福田繁雄近作ポスター展\*\*

Recent Posters of Shigeo Fukuda

6月3日(火)ー7月26日(土)

- 4月ー7月の休館日：日曜日・月曜日、5月20日(火)ー5月31日(土)
- 上記の期間中、小ホールでの上映はありません。

大ホール

料金＝一般410円／学生250円／小人180円

定員＝大ホール310名

発券＝1階エントランス・ホール

- 観覧券は当日・当該回にのみ有効です。
- 発券・開場は開映の30分前から行ない、定員に達し次第締切となります。
- 開映後の入場はできません。
- 各回入替制です。

展示室

開室＝休館日以外の火曜日～土曜日

(午前10時30分ー午後6時／入場は5時30分まで)

料金＝【所蔵品展\*】 一般100円(50円) 学生 40円(20円) 小人20円(10円)

【特別展\*\*】 一般210円(170円) 学生120円(90円) 小人90円(50円)

- ( )内は20名以上の団体料金

発券＝7階受付

図書室(4階)

開室＝休館日、休映日、祝日、臨時休室日以外の火曜日ー金曜日

(午前10時30分ー午後6時／入室は5時30分まで)

- 6月3日(火)ー6月6日(金)は、資料整理のため臨時休室いたします。

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center  
The National Museum of Modern Art, Tokyo



1997  
4-7

NFCカレンダー  
97年4-7月号

# 大ホール 上映作品

## 日本映画の発見III： 戦争の時代

Rediscovering Our  
National Film Heritage (III):  
During the War Years

昨年の4月から始まった「日本映画の発見」は、日本映画史の流れをフィルムセンター所蔵のプリントによって網羅的にたどることができる長期企画として好評を博してきましたが、第一期「無声映画時代」、第二期「トーキーの開始と戦前の黄金時代」を経て、今回は第三期「戦争の時代」へと歩を進めていくことになります。

満州国にあらわれた美貌の歌姫(李香蘭=山口淑子)が多くの国民を熱狂させたその時代は、同時に、例えば時代劇という娯楽ジャンルが「歴史映画」へと姿を変え、劇映画の製作が三社(松竹・東宝・大映)に統合されたりした「国策映画」の時代でもあります。本特集では、そうした戦時体制下に封切られた多彩な映画群の中から比較的保存状態の良い40作品を37番組に構成して連続上映いたします。

1939年の映画法施行から、太平洋戦争の勃発を経て1945年の終戦を迎えるまでに、さまざまな国家統制のなかで日本の映画界、映画人がどのような作品を発表したかを具体的に知ることができる絶好の機会ともなりますので、広くみなさまのご鑑賞をお薦めいたします。

**A-1** 4/8火3:00pm 5/2金6:30pm  
6/12木3:00pm 7/8火6:30pm

### 親子鯨 (75分・35mm)

松竹で独特のスラブスティック映画を量産し、蒲田喜劇の中でユニークな地歩を占めていた斎藤寅次郎が、東宝に移籍したのは1937年、日中戦争が始まった年のことである。新しく誕生した「東宝」の引き抜きに応じた移籍ではあったが、同時に、専らナンセンスを本領とする彼にとっては、厳しい「意義=大義」の時代が訪れようとしていた。偽装や錯誤による典型的な笑の世界が、捕鯨の実写フィルムを用いつつ繰り広げられる。

'40(東宝東京)◎斎藤寅次郎◎志村敏夫◎立花幹也◎渡邊篤、英百合子、川田義雄、杉寛、山根壽子、小宮一晃、清川虹子、立花潤子、柳谷寛、若宮金次郎



**A-2** 4/8火6:30pm 5/3土1:00pm  
6/12木6:30pm 7/9火3:00pm

### 信子 (90分・35mm)

九州から上京してきた女学校の体操教師(高峰三枝子)が、その明朗さと率直な行動によって権威的な学校の雰囲気を変えてゆく。女性版「坊っちゃん」を思わせる獅子文六の原作に、間合いをおいた清水宏らしいセリフ回しに加わっているところが興味深い。教師陣も含めて、キャストのほとんどが女性で構成されているのも特色である。清水宏の学校生活に対する関心は、次作「みかへりの塔」でさらに深まることになる。

'40(松竹大船)◎清水宏◎獅子文六◎長瀬喜伴◎厚田雄治◎江坂實◎伊藤直二◎高峰三枝子、三浦光子、岡村文子、森川まさみ、高松榮子、大塚君代、松原操、忍節子、出雲八重子、雲井ツル子



**A-3** 4/9水3:00pm 5/3土4:00pm  
6/13金3:00pm 7/9火6:30pm

### 煉瓦女工 (63分・35mm)

鶴見方面の運河のほとり。日掛け20銭の貧乏長屋では、芸人、大工、日雇い労働者と家族が、それぞれの暮らしをたてていた…。その生活ぶりを、情緒に流されることなく、くもりのない視線でとらえた千葉泰樹作品。少女みさ(矢口陽子)の視点で描かれた、当時の庶民群像でもある。検閲によって上映を阻まれ、戦後1946年に公開された。三島雅夫、小沢栄、宇野重吉、滝沢修など新劇系の俳優が多く出演している。

'40(南旺映画)◎千葉泰樹◎野澤富美子◎八田尚之◎中井朝一◎小池一美◎深井史朗◎矢口陽子、三島雅夫、三好久子、小高たかし、徳川夢聲、水町庸子、悦ちゃん、小沢栄、赤木蘭子、小高まさる



### 秀子の車掌さん (54分・35mm)

井伏鱒二の小説「おこまさん」をもとに、つぶれかかったバス会社をめぐる人々を明るく描く。自社のバスに客を取り戻そうとする車掌(高峰秀子)と運転手(藤原鶏太)のコンビが、作品に快活なリズムとユーモアを与えている。南旺映画は東宝系列の製作会社で、高峰秀子主演作としては前年にも「秀子の應援團長」(千葉泰樹)を製作しているが、戦時の映画界統制のためこの作品を最後として東宝に吸収された。

'41(南旺映画)◎◎成瀬巳喜男◎井伏鱒二◎東健◎小池一美◎飯田信夫◎高峰秀子、藤原鶏太(釜足)、夏川大二郎、清川玉枝、勝見庸太郎、林喜美子、馬野都留子、榊原敬治、山川ひろし、松林久晴



**A-4** 4/9水6:30pm 5/6火3:00pm  
6/13金6:30pm

### 沃土萬里 (85分・35mm)

満州の大草原を水田に変えようとする開拓移民団の苦闘を、4ヵ月にわたる現地ロケーションをもとに描く。国威の発揚という当時のイデオロギーを背景にしながらも作品自体には国策宣伝の色は薄く、むしろ日本国内では見られない広大な地平線を画面作りを活かし、日本映画としては異色の印象を与える。監督の倉田文人は、その後インドネシアに渡って文化工作に携わった。なお今回上映のプリントは第1巻が欠けている。

'40(日活多摩川)◎◎倉田文人◎気賀靖吾◎奈良敦夫◎江川宇禮雄、出雲竜子、風見章子、不忍鏡子、大内傳子、泉静治、木崎豊、星ひかる、吉谷久雄、井上敏江



**A-5** 4/10木3:00pm 5/6火6:30pm  
6/14土1:00pm 7/10木3:00pm

### 支那の夜 前後篇 (126分・35mm)

日本の大陸政策に沿って、長谷川一夫と李香蘭のコンビによる一連の恋愛映画が作られ、いずれも大きな人気を博した。李香蘭が日本人山口淑子の変名であることは、満映の幹部のみが知る秘密で、世間には厳しく伏せられていた。監督の伏水修は'30年代から軽いミュージカル映画を得意とし、服部良一作曲の主題歌の大ヒットにも支えられて一躍有名になったが、1942年に肺結核で死去した。

'40(東宝東京)◎伏水修◎小國英雄◎三村明◎松山崇◎服部良一◎長谷川一夫、李香蘭、藤原鶏太(釜足)、服部富子、汐見洋、御橋公、嵯峨善兵、藤原欣司、鬼頭善一郎、長島武夫



**A-6** 4/10木6:30pm 5/7水3:00pm  
6/14土4:00pm

### 西住戦車長傳 (126分・35mm)

日中戦争、太平洋戦争と続いたこの時代には、特に功績のあった軍人が「軍神」と呼ばれ、しばしば伝記や映画になった。中でも有名なのが「加藤隼戦隊」として映画化された陸軍戦闘機部隊の加藤建夫中佐と、この作品のもとになった陸軍戦車隊の西住次次郎中尉である。前作「暖流」で大船調に新風を吹き込んだ吉村公三郎は、一転戦記物に携わることとなったが、これは松竹を退社する島津保次郎に代わって「暖流」を監督するための交換条件だったと自ら述懐している。

'40(松竹大船)◎吉村公三郎◎菊地寛◎野田高梧◎生方敏夫◎脇田世根一、浜田辰雄◎前田磯◎上原謙、佐分利信、桑野通子、近衛敏明、児玉一郎、西村青児、河原侃二、砂田光夫、松本行司、阿部正三郎



**A-7** 4/11金3:00pm 5/7水6:30pm  
6/17火3:00pm 7/10木6:30pm

### 孫悟空 前後篇 (135分・35mm・英語字幕付)

1934年の「エノケンの青春酔拳伝」以来ミュージカル・コメディの道を行ってきた山本嘉次郎=エノケンのコンビにとって、戦前の最後の作品となる。特殊撮影と舞踊団(日劇ダンシングチーム)のため東宝舞踊隊という東宝の特色を生かしながら、李香蘭など満映のスター俳優も起用した豪華な喜劇大作であるが、太平洋戦争への突入とともにこうしたジャンルの映画は姿を消していった。エノケン一座が総出演している。

'40(東宝東京)◎◎山本嘉次郎◎三村明(特撮)◎圓谷英二、奥野文四郎◎松山崇◎鈴木静一◎榎本健一、岸井明、金井俊夫、柳田貞一、北村武夫、高勢実乗、中村是好、如月寛多、團福郎、高峰秀子、三益愛子、李香蘭、汪洋、渡邊はま子、竹久千恵子、花井蘭子



**A-8** 4/11金6:30pm 5/8木3:00pm  
6/17火6:30pm 7/11金3:00pm

### 熱砂の誓ひ 前後篇 (123分・35mm)

「白蘭の歌」「支那の夜」に続いて、1940年の暮れに超大作の正月映画として封切られた長谷川一夫=李香蘭の主演映画。李香蘭は日本に声楽を勉強しに来ている北京生まれの令嬢を演じ、その歌とともに時代のアイドルとなった。その人気の沸騰点は翌年2月11日の日本劇場における騒動、いわゆる「日劇七回半事件」である。なお共演の汪洋は上海の中華電影が発掘した新人であった。

'40(東宝東京)◎華北電影◎◎渡辺邦男◎木村千依夫◎友成達雄◎戸塚正夫◎古賀政男◎長谷川一夫、李香蘭、江川宇禮雄、汪洋、丸山定夫、華風、高堂國典、鳥羽陽之助、進藤英太郎、藤田進



**A-9** 4/12土1:00pm 5/8木6:30pm  
6/18水3:00pm 7/11金6:30pm

### 化粧雪 (75分・16mm)

成瀬巳喜男の手になる原作を、映画評論家として著名だった岸松雄が脚色した作品。岸は1937年に東宝京都撮影所に入社、実作の道歩もうとしていた。物語は、軍需景気の盛んな一方で下火になってゆく下町の寄席の世界を取り上げたもので、石田民三の演出は「夜の鳩」「むかしの歌」といった'30年代の秀作群に引き続いて、庶民の生活を情緒豊かに描写している。客足もまばらな寄席を切り盛りする女主人を山田五十鈴が演じた。

'40(東宝東京)◎石田民三◎成瀬巳喜男◎岸松雄◎山崎一雄◎大田忠◎山田五十鈴、汐見洋、大川平八郎、伊藤薫、藤原釜足、清川虹子、佐山亮、深見泰三、藤輪欣司、宮野照子



■監=監督・演出 (原)=原作 (脚)=脚本・脚色 (撮)=撮影 (特撮)=特殊技術・特殊撮影 (美)=美術 (音)=音楽 (出)=出演  
■本特集には不完全なプリントが含まれています。  
■記載した上映分数は、当日のものとは多少異なることがあります。

**A-10** 4/12土4:00pm 5/9金3:00pm  
6/18水6:30pm 7/12土1:00pm

**風の又三郎** (96分・35mm・英語字幕付)

宮沢賢治の名作として広く知られている、同名原作の最初の映画化作品。前年に俳優から監督に転身した、島耕二が演出し、原作の詩情を生かした好篇として評価された。また、自身の監督としての地歩をかためた作品でもある。重厚なりズムが主流の日活現代劇のなかであってユニークな存在ともなった。音楽を深く愛好していた島にとって、初めて成功した音楽映画でもあった。又三郎を演じた片山明彦は島の長男。

'40(日活多摩川)◎島耕二◎宮澤賢治◎永見隆二◎小池慎太郎◎相坂操◎片山明彦◎中田弘二◎北龍二◎風見章子◎林寛◎見明凡太郎◎大泉滉◎星野和正◎中島利夫◎小泉忠



**A-14** 4/16水6:30pm 5/13火3:00pm  
6/20金6:30pm 7/16水3:00pm

**白鷺** (99分・35mm・英語字幕付)

松竹(現代劇)出身である島津保次郎監督が、1940年に東宝に移籍後、情緒豊かな明治ものに挑戦した作品である。原作は泉鏡花。新派の名作としても著名である。日本画の小村雪岱が美術考証を担当、島康平美術監督のもとで入念に組み立てられたセットから、この期の東宝美術の力量もうかがうことができる。主演の入江たか子は同じ鏡花の原作による「瀧の白糸」(溝口健二、1933年)という代表作をもっている。

'41(東宝東京)◎島津保次郎◎泉鏡花◎山形雄策◎鈴木博◎島康平◎早坂文雄◎入江たか子◎御橋公◎藤間房子◎高田稔◎千葉早智子◎黒川彌太郎◎河津清三郎◎汐見洋◎丸山定夫◎杉村春子



**A-18** 4/18金6:30pm 5/15木3:00pm  
6/24火6:30pm 7/17木6:30pm

**緑の大地** (118分・16mm)

中国の青島に長期ロケを敢行した島津作品。運河建設をめぐる、日本人技師やその妻、女教師、悪徳商人、反対派の中国青年やその仲間(演じているのは日本人)たちのドラマが展開される。池部良が扮する反対派の青年が、一転して建設の意義に目覚めることで、民族の対立は融和へとむかう。メロドラマ的な味付けも施された典型的な国策映画だが、青島の景色をとらえた画面には、戦後映画には見られない広がりがある。

'42(東宝映画)◎島津保次郎◎山形雄策◎三村明◎戸塚正夫◎早坂文雄◎丸山定夫◎英百合子◎里見藍子◎入江たか子◎池部良◎江川宇禮雄◎藤間房子◎原節子◎藤田進◎汐見洋◎林千歳◎嵯峨善兵



**A-11** 4/15火3:00pm 5/9金6:30pm  
6/19木3:00pm 7/12土4:00pm

**織田信長** (90分・35mm)

戦乱の世に、尾張の地から天下統一を目ざした織田信長の若き日を描く。この頃は、時代劇が「歴史映画」と呼称をあらためた時期にあたる。やくざものや落ちこぼれなど、もっぱら市井の庶民を描くことを本領としてきたマキノ正博(雅広)監督が、歴史上の偉人を正面からとらえた、ある意味で、時代が強いた一篇ともいえる。

'40(日活京都)◎マキノ正博◎鷺尾雨工◎観世寺光太◎石本秀雄◎角井嘉一郎◎高橋半◎片岡千恵蔵◎高木永二◎宮城千賀子◎河部五郎◎香川良介◎志村喬◎瀬川路三郎◎市川正二郎◎上田吉二郎◎宗春太郎



**A-15** 4/17木3:00pm 5/13火6:30pm  
6/21土1:00pm

**指導物語** (102分・35mm)

監督の熊谷久虎はこの「戦争の時代」を生きた映画人として、独特の地位を占めている。上海事変時の海軍陸戦隊の苦闘をセミ・ドキュメンタリー・タッチで描いた「上海陸戦隊」や、軍用列車を運転する機関兵の訓練ぶりを描いた本作品は、「時代精神」に強く共鳴したものであった。このような国策の主題を扱いながらも、多くの映画人は戦後社会に適応していくのだが、熊谷久虎は復帰することなくその生涯を終えた。シナリオの沢村勉は映画評論家からの転身。

'41(東宝東京)◎熊谷久虎◎上田広◎澤村勉◎宮島義勇◎北猛夫◎平川透徹◎スメル音楽研究所◎丸山定夫◎原節子◎若原春江◎三谷幸子◎藤田進◎馬野都留子◎北沢彪◎藤輪敏司◎中村彰◎汐見洋



**A-19** 4/19土1:00pm 5/15木6:30pm  
6/25水3:00pm 7/18金3:00pm

**ハワイ・マレー沖海戦** (116分・35mm)

太平洋戦争の皮切りとなったハワイ真珠湾の米軍艦隊への奇襲と、マレー半島沖での英軍艦隊への攻撃は、その戦果とともに対国民宣伝の格好のテーマとなった。その1周年記念映画は海軍省の企画、東宝の委嘱製作という形で計画が進められたが、監督に選ばれたのは、エンケンやロッパ出演の喜劇で知られ、前年の「馬」の成功で大きな期待をかけられた山本嘉次郎であった。円谷英二率いる特殊技術班は、後の東宝特撮部門の基盤となった。

'42(東宝映画)◎山本嘉次郎◎山崎謙太◎三村明◎三浦光雄◎鈴木博◎圓谷英二◎奥野文四郎◎松山崇◎渡辺武◎北猛夫◎鈴木静一◎伊東薫◎英百合子◎原節子◎中村彰◎汐見洋◎藤田進◎河野秋武◎大河内傳次郎◎菅井一郎◎清川莊司



**A-12** 4/15火6:30pm 5/10土1:00pm  
6/19木6:30pm 7/15火3:00pm

**大日向村** (84分・35mm)

長野県南佐久郡大日向村は、村名とは異なり、ほとんど陽のあたらない谷あいの村。貧しい暮しを強いられてきたその村の人々が、満州に新天地を求めて、分村・移住していく姿を、記録映画的なタッチで描いた豊田四郎作品。前進座の俳優たちが総出演している。当時、「奥村五百子」「小島の春」など社会派的な題材をとりあげて好評を得ていた、豊田の意欲作でもあった。満州はこの時代、確かに「希望の大地」であった。

'40(東京発声)◎豊田四郎◎和田傳◎八木隆一郎◎小原謙◎中川榮三◎河原崎長一◎中村甌石◎門◎伊藤智子◎橋弘子◎山本健次◎山本貞子◎三井康子◎助高屋助蔵◎中村進五郎◎杉村春子◎市川莊司◎岬たか子◎市川菊之助



**A-16** 4/17木6:30pm 5/14水3:00pm  
6/21土4:00pm 7/16水6:30pm

**櫻の國** (80分・35mm)

上原謙演じる宣撫官(海外領土での文化工作員)と、彼に思いを寄せる対照的な二人の女性(高峰三枝子と水戸光子)とを描いたメロドラマで、大がかりな北京・天津ロケーションが行われた。この作品は、大船調メロドラマとは異色の「奥様に知らずべからず」(1937年)で監督デビューを果たした渋谷実が、撮影所の伝統的な作風にも十分な力を発揮したことを示している。本来は105分の作品であるが、上映するアメリカからの返還版は短くなっており、結末部分も欠けている。

'41(松竹大船)◎渋谷実◎大田洋子◎池田忠雄◎津路嘉郎◎長岡博◎演田辰雄◎浅井拳◎高峰三枝子◎上原謙◎水戸光子◎笠智衆◎齋藤達雄◎吉川満子◎葛城文子◎河村黎吉◎坪内美子◎岡村文子



**A-20** 4/19土4:00pm 5/16金3:00pm  
6/25水6:30pm

**南海の花束** (106分・35mm)

1941年12月米英と開戦し、戦線が中国から南方諸島に拡大するにしたがって、従来は外国映画固有のものであったエキゾチックな風景が、日本映画のそれとして登場するようになってきた。南の海や光、星、椰子、スコールなどの描写である。この作品もそれらの「南方映画」の一種で、ハリウッド育ちのジャッキー阿部こと阿部豊監督が、赤道を越え、新航空航路を開拓していく男たちの物語を、得意のアクション=飛行機撮影にしばって雄大に描いている。

'42(東宝映画)◎阿部豊◎八木隆一郎◎小原謙◎特園◎圓谷英二◎北猛夫◎北辰雄◎早坂文雄◎大日方傳◎河津清三郎◎大川平八郎◎眞木順◎月田一郎◎清水将夫◎田中春男◎菅井一郎◎佐山亮◎龍崎一郎



**A-13** 4/16水3:00pm 5/10土4:00pm  
6/20金3:00pm 7/15火6:30pm

**柳生月影抄** (75分・35mm)

映画用の生フィルムの不足が深刻になり、また戦時を意識した現代劇の比重が高まる中で、時代劇の製作本数は急激に減っていった。時代劇の代表的な撮影所である日活京都製作の封切作品は、1941年には23本であったが、これは前年(40本)の約半数にあたる。この作品では、病氣から回復した阪東妻三郎が8ヵ月ぶりに主演し、柳生但馬守の長男十兵衛に扮してファンを喜ばせた。なお上映プリントは1950年に再公開された際の改篇新版である。

'41(日活京都)◎荒井良平◎吉川英治◎脇阪保二郎◎竹村康和◎白木義信◎阪東妻三郎◎澤村国太郎◎原健作◎瀧口新太郎◎三樹豊◎香川良介◎志村喬◎上田吉二郎◎仁禮功太郎◎片岡市女蔵



**A-17** 4/18金3:00pm 5/14水6:30pm  
6/24火3:00pm 7/17木3:00pm

**江戸最後の日** (95分・35mm)

江戸城を無血開城し、幕末の大転換期を明治維新へ導いた維新の功労者勝海舟に阪東妻三郎が扮した歴史映画。欧米列強の干渉という大状況のなかで、勤皇対佐幕の枠組みをこえ、「日本国」の統一を唱えた主人公を堂々と演じている。いかに外国勢力の圧力を排し、自国の尊厳を守るかというヒロイックな主題がこの時期には、繰り返されるようになっていた。一方で、映画人としての、繰垣浩と阪東妻三郎がこれとは対照的な「無法松の一生」を作りだすのは、この2年後である。

'41(日活京都)◎堀垣浩◎吉田絃二郎◎和田勝一◎石本秀雄◎阪東妻三郎◎原健作◎藤川三之祐◎香川良介◎志村喬◎團徳磨◎河部五郎◎遠山満◎上田吉二郎◎仁禮功太郎



**A-21** 4/22火3:00pm 5/16金6:30pm  
6/26木3:00pm 7/18金6:30pm

**すみだ川** (94分・35mm)

宮城道雄を音楽監督・作曲に迎え、明治時代の箏曲界に題材をとったいわゆる「芸道もの」の秀作メロドラマ。主演の川崎弘子は松竹蒲田を代表する女優の一人で、戦時中では唯一の主演作品である。また、松竹の京都(下加茂、太秦)撮影所でキャリアを積み、時代劇に定評のある井上金太郎にとって初めての、大船作品となったが、その繊細な構成により十分な力を発揮した。なお、脚本の秋篠次郎は井上金太郎の別名。

'42(松竹大船)◎井上金太郎◎川口松太郎◎秋篠次郎◎民門敏夫◎厚田雄春◎宮城道雄◎藤野秀夫◎吉川満子◎川崎弘子◎上原謙◎坂本武◎忍節子◎坪井哲◎三井秀男◎高松榮子◎西村青児



A-22 4/22火6:30pm 5/17(土)1:00pm  
6/26木6:30pm 7/19(土)1:00pm

### 鞍馬天狗 (90分・35mm)

この戦争の時代、長く不調に陥っていた時代劇の巨匠、伊藤大輔が、維新後の横浜を舞台に嵐寛寿郎＝鞍馬天狗を縦横に活躍させた娯楽巨篇。久々の痛快作品。時代や権力と戦い、敗北していく悲運のヒーローを数多く描いてきた伊藤にとって、「時の偉人」を要求される「歴史映画」はやはりその本領ではなかった。これまで鞍馬天狗に対立する悪であった幕府や新選組が、外国商人に変わっただけと見ることもできよう。戦後の改題は「鞍馬天狗 黄金地獄」。

'42(大映京都)◎伊藤大輔◎大佛次郎◎石本秀雄◎上羽慶太郎◎西格郎◎嵐寛寿郎◎原健作◎上山草人◎山本冬郷◎アレクサンダー・ペドロウィッチ◎トニー・ミスチenko◎ガラー・コスロフ◎仁禮功太郎◎水野浩◎春日清



A-23 4/23水3:00pm 5/17(土)4:00pm  
6/27金3:00pm

### 海の母 (90分・35mm)

作品の所々に浪曲の口演が挿入される「浪曲映画」は、トーキー技術の導入以来ひとつのジャンルをなした。この作品で口演を行っている女流浪曲師天中軒雲月は、当時広沢虎造と人気を二分していたと言われ、この他にも数多くの映画で活躍し「雲月の…」と冠されたタイトルの映画もシリーズ化された。物語は、海軍を志す軍国少年と、息子を軍人にしたくない母との心理的な溝を描く。なお上映版はタイトル部分が欠落している。

'42(日活多摩川)◎伊賀山正徳◎永見隆二◎渡辺五郎(浪曲口演)天中軒雲月◎杉村春子◎片山明彦◎星ひかる◎見明凡太郎◎中田弘二◎三井智恵◎姫美谷接子◎井染四郎◎吉川英蘭◎水島道太郎



A-24 4/23水6:30pm 6/3火3:00pm  
6/27金6:30pm 7/19(土)4:00pm

### 或る女 (95分・16mm)

戦争中の1942年に製作されたことを感じさせない渋谷実作品。初恋の男に騙され、おぼつかない人生を生き、一人の女の労苦の半生を、田中絹代がその見事な演技力でリアルな生の軌跡として結晶化させている。戦争や社会を背景にしりぞけ、女の人生の実相だけをとらえたこのアングルは、ある意味では、松竹映画ならではのものではあった。それはまた、渋谷実というシニカルな演出家の時代に対する姿勢でもあった。

'42(松竹大船)◎渋谷実◎池田忠雄◎津路嘉郎◎森田俊保◎濱田辰雄◎安部威◎田中絹代◎佐野周二◎河村黎吉◎齋藤達雄◎徳大寺伸◎木暮実千代◎文谷千代子◎伏見信子◎坂本武◎忍節子



A-25 4/24木3:00pm 6/3火6:30pm  
6/28(土)1:00pm 7/22火3:00pm

### 維新の曲 (113分・35mm)

太平洋戦争の開戦は映画界の統制に拍車をかけ、1942年には新興キネマ、大都映画、日活の製作部門が統合されて大日本映画製作株式会社(大映)が発足、松竹・東宝・大映の3社体制となった。これは大映の第1回作品に当たり、専務永田雅一の総指揮の下、旗揚げの意味をこめて時代劇俳優のオールスター・キャストとなっている。監督の牛原虚彦はそれまで新興京都に所属していたが、そのまま大映の専属となった。

'42(大映京都)◎牛原虚彦◎八尋不二◎三木滋人◎美鈴木正治◎川村虎世◎佐藤顕雄◎片岡千恵蔵◎阪東妻三郎◎市川右太衛門◎嵐寛寿郎◎大友柳太朗◎梅村蓉子◎市川春代◎上田吉二郎◎北龍二◎香川良介



A-26 4/24木6:30pm 6/4水3:00pm  
6/28(土)4:00pm 7/22火6:30pm

### 私の鶯 (99分・35mm)

満映のスター李香蘭の代表作であり、かつ満映を代表する音楽映画。李香蘭扮する日本人少女がロシア革命を逃れた声楽家に育てられるという設定で、全編のほとんどがロシア語(日本語字幕)で進行する異色の作品である。大佛次郎の原作「ハルピンの歌姫」が当初の題名だったが、撮影段階で現在の題名に改められた。旧満州では1944年に公開されたが、翌年の敗戦のため日本では劇場公開が認められず幻の作品とされていた。

'43(満州映画協会=東宝)◎島津保次郎◎大佛次郎◎福島宏◎服部良一◎李香蘭◎黒井海(二本柳寛)◎千葉早智子◎松本光男◎進藤英太郎◎グリゴリー・サヤービン◎ワシリー・トムスキー◎ユナ・エンゲルガルド◎オルガ・マシコワ



A-27 4/25金3:00pm 6/4水6:30pm  
7/1火3:00pm

### 望樓の決死隊 (95分・16mm)

満州と朝鮮の国境を警備する国境警察官を描いた今井正作品。朝鮮総督府の後援、朝鮮映画製作会社の応援を受け、現地長期ロケで製作された。1939年に「沼津兵学校」でデビューした今井正は、この時期、新進気鋭の若手監督であり、巧みな語り口でこの活劇映画を破綻なくまとめ注目された。最後の銃撃戦の場面は、さながら西部劇のそれである。なお映画の中の「共産匪族」は抗日パルチザンであり、現在の中国を作り上げたパイオニアたちである。

'43(東宝映画)◎今井正◎山形雄策◎八木隆一郎◎鈴木博(特選)◎圓谷英二◎松山崇◎宮森繁◎鈴木静一◎高田稔◎原節子◎清水莊夫◎鳥羽陽之助◎斎藤英雄◎秦薫◎田澤二◎金賢◎戸川弓子◎金信哉◎菅井一郎



A-30 4/26(土)4:00pm 6/6金3:00pm  
7/2水6:30pm 7/23水3:00pm

### 生きてゐる孫六 (89分・16mm)

この時期にデビューした監督たちの中で、東宝の黒澤明と並んでもっとも期待されたのが大船のエース助監督だった木下恵介である。華々しい評判を得た「花咲く港」に続く2作目で、因習にとらわれた旧家を舞台に名刀「関の孫六」をめぐる繰り広げられる一種の喜劇となった。冒頭は三方ヶ原での合戦シーンであるが、その撮影も戦時下の作品とは思われないほどの好条件であり、松竹の木下への期待を見られることができる。

'43(松竹大船)◎木下恵介◎楠田浩之◎木本勇◎早乙女光◎上原謙◎原保美◎山鳩くるみ◎細川俊夫◎葛城文子◎吉川満子◎河村黎吉◎宮子徳三郎◎河野敏子◎坂本武



A-31 4/29火6:00pm 6/6金6:30pm  
7/3木3:00pm 7/23水6:30pm

### あの旗を撃て (108分・35mm)

「燃ゆる大空」「南海の花東」に続いて阿部豊が監督した、スペクタクル性重視の戦争映画で、バターン=コレヒドール戦線における米軍との戦いを描いた作品。ほとんど全篇がフィリピンで撮影され、フェルナンド・ボウら現地のスターが共演した他、後に大作「リ・メ・タンヘ」(1961年)を監督する巨匠ヘラルド・デ・レオンが共同監督を務めている。このロケーションで、阿部豊は少将待遇だったと言われている。

'44(東宝映画)◎阿部豊◎八木隆一郎◎小園英雄◎宮島義勇◎竹内宏(特選)◎圓谷英二◎三谷栄三◎北猛夫◎北辰雄◎春日邦雄◎大河内傳次郎◎大川平八郎◎河津清三郎◎月田一郎◎中村哲◎田中春男◎真木順◎フェルナンド・ボウ◎アンヘル・エスメラルダ◎レオポルド・サルセド◎ロサ・アギレ◎ノルマ・ブランカフロア



A-32 4/29火6:00pm 6/7(土)1:00pm  
7/3木6:30pm 7/24木3:00pm

### 出陣 (15分・16mm)

戦時下の映画人育成のため、財団法人大日本映画協会は1943年春に日本映画学校を設立した。これはその翌年2月に製作された第1回卒業記念映画で、出征する二人の学生と、彼らの旅立ちを祝福する人々を扱った短篇。島津保次郎のこの作品歴にも記載されていない極めて珍しい作品であるが、同じ1944年に監督した長篇「日常の戦い」が遺作となった。同校卒業生、中北千枝子の出演が画面で確認できる。

'44(日本映画学校)◎島津保次郎◎持田米彦◎撮影科生徒一同◎演技科生徒一同

### 三尺左吾平 (74分・35mm)

歌舞伎や講談で有名な伊達騷動を背景に、居合抜きの名人の名、三尺左吾平に「喜劇王エノケン」こと榎本健一が扮し、騷動解決に尽力する姿を喜劇的に描いた作品。時代はエノケンが得意とする荒唐無稽のストーリーや、アクロバティックな動きがもたらす「笑い」を許さないところまできていた。石田民三は戦後に一作品監督しているが、実質的にこの作品でほぼ映画人としてのキャリアを閉じた。京の花柳界で粹人として戦後を過ごしたという。

'44(東宝映画)◎石田民三◎三村伸太郎◎友成達雄◎島康平◎栗原重一◎榎本健一◎高峰秀子◎黒川彌太郎◎伊藤智子◎横山運平◎志村喬◎清川莊司◎尾上榮三郎



A-28 4/25金6:30pm 6/5木3:00pm  
7/1火6:30pm

### 重慶から来た男 (69分・35mm)

国内の軍需工場に重慶からのスパイが潜入し、工員たちに物資の横流しなど不正行為を働きかけ、生産妨害を図る。産業戦士である水島道太郎が、身を挺してこの陰謀を防ぐという物語。大都映画出身の水島道太郎がその精悍な魅力を発揮したのもこの戦争の時代であった。若き日の小林桂樹を見ることもできる。なお、重慶は、1937年11月に南京から移転した中国国民政府の首都であり、日本陸軍の南京占領はその年の12月であった。

'43(大映東京)◎山本弘之◎石田吉男◎長井信一◎高橋康一◎横田昌久◎水島道太郎◎星ひかる◎朝雲照代◎相馬千恵子◎千明明子◎浦邊余子◎小柴幹治◎小林桂樹◎石黒達也◎押本映二◎北龍二



A-29 4/26(土)1:00pm 6/5木6:30pm  
7/2水3:00pm

### 海軍 (85分・35mm)

特殊潜航艇の乗組員として真珠湾攻撃に参加した青年の一生を描く。原作は、風俗小説とフランス演劇の紹介で知られる獅子文六が本名の岩田豊雄で朝日新聞に連載したもので、「上海陸戦隊」の沢村勉が脚色にあたった。大本営海軍部の企画として軍が積極的に関与しており、開戦2周年の12月8日に封切られた。なお所蔵プリントは海軍省に納入された短縮版で、一般公開版に比べて記録性に重きが置かれている。

'43(松竹京都)◎田坂具隆◎岩田豊雄◎澤村勉◎伊佐山三郎(特選)◎島正雄◎六郷俊◎内田元◎山内明◎志村久◎青山和子◎小杉勇◎水戸光子◎風見章子◎滝花久子◎長尾敏之助◎小沢栄太郎◎東野英治郎



**A-33** 4/30水3:00pm 6/7(土)4:00pm  
7/4金3:00pm 7/24木6:30pm

**愉しき哉人生** (77分・35mm)

ある田舎町に飄然とあらわれ、仲の良いくない住人たちが協力・親愛・団結、つまり「隣組」の思想を説きかつ実行し、町を一つにまとめるが何処へともなく去っていく謎の一家。落語家出身の柳家金語楼を銃後思想の伝導者に配した成瀬作品。煽動的性格とはもともと遠い成瀬にとって、ドラマの構成と笑いの中に生真面目な説教を織りこむしかなかったようだが、当局に「時局柄内容低劣」とされたことは、むしろ彼にとっては名誉であったかもしれない。

'44(東宝映画)◎成瀬巳喜男◎八住利雄◎伊藤武夫◎北川恵司◎鈴木静一◎柳家金語楼、山根寿子、中村メイコ、横山エンタツ、花岡菊子、渡辺篤、清川玉枝、小高たかし、鳥羽陽之助、三条利喜江



**A-34** 4/30水6:30pm 6/10火3:00pm  
7/4金6:30pm 7/25金3:00pm

**芝居道** (82分・35mm)

長谷川一夫、山田五十鈴のゴールデン・コンビに古川緑波を加えた「芸道もの」。日清戦争を背景に、大阪芸人が関東での失敗に屈せず精進していく姿を描いている。この時期には何事も「道」となっており、それをきわめることが「報国」とされていた。成瀬はこの芸能界の人情話を手堅い演出でまとめている。美術監督、中古智が成瀬組に「まごころ」(1939年)以来二度目の参加。大阪へのロケハンで初めて個人的に親しくなったと述懐している。

'44(東宝映画)◎成瀬巳喜男◎長谷川幸延◎八住利雄◎小倉金弥◎中古智◎古川緑波、山田五十鈴、長谷川一夫、花井蘭子、伊井友三郎



**A-35** 5/1木3:00pm 6/10火6:30pm  
7/5(土)1:00pm 7/25金6:30pm

**国際密輸團** (部分・46分・35mm)

明治初年の横浜税関長星享の実話に基づいて、市川右太衛門が税関長を演じ、イギリス公使の密令によるアヘン密輸団の陰謀を暴くという異色の伊藤大輔作品。現在この一部分しか残っておらず、とりわけ前半が大幅に欠けているが、上映機会の少ない作品であるため本特集に含めた。密輸団が右太衛門の裁きかけられる結末のシーンなど、断片的には物語を追うことができる。密輸団のアジトのセット撮影は注目に値する。

'44(大映京都)◎伊藤大輔◎松井鴻◎上里義三◎白木義信◎市川右太衛門、那郷、E・スタルコフ、V・ゴロフフ、逢初夢子、上山草人、高山徳右衛門



**還って来た男** (68分・35mm)

軍に召集されたり国策色の強い日本映画社に移籍する助監督の多い中、松竹大船で戦争末期に監督昇進した川島雄三のデビュー作。織田作之助の小説「清楚」を原作に得て、後の川島を予感させる叙情的で軽妙な演出が認められる。戦意昂揚の色は薄く、佐野周二に対するのききな役作りなど、この時期の作品としては稀なものである。ここに、時局に鋭く反応した東宝と、演出の伝統をついに崩さなかった松竹との対照を見ることができよう。

'44(松竹大船)◎川島雄三◎織田作之助◎斉藤毅◎大沢寿人◎佐野周二、田中絹代、三浦光子、文谷千代子、草島鶴子、小堀誠



**A-36** 5/1木6:30pm 6/11水3:00pm  
7/5(土)4:00pm 7/26(土)1:00pm

**必勝歌** (80分・35mm)

1941年以来、政府情報局は戦時下の時局に沿った新作映画を「国民映画」として選定し、この時期はその中から選奨(最高賞は情報局総裁賞)を行っていた。この作品は、敗戦の色濃くなる中、日本人の「愛国精神」を前線と銃後にわたって13の挿話で描いたオムニバスで、拳国一致の風潮により監督陣には豪華な顔触れがそろった。「昭和20年度国民映画」に選ばれていたが、敗戦により選奨が行われなかったことは言うまでもない。

'45(松竹京都)◎溝口健二、清水宏、田坂具隆、マキノ正博◎田坂具隆◎清水宏、岸松雄◎竹野野夫、斉藤毅、行山光一、三木滋人◎堀保治◎佐野周二、大矢治郎、島田照夫、小杉勇、高田浩吉、齋藤達雄、南光明、三井秀夫、澤村アキヲ、高峰三枝子、轟夕起子、田中絹代、上原謙

**A-37** 5/2金3:00pm 6/11水6:30pm  
7/8火3:00pm 7/26(土)4:00pm

**につぼんむすめ Japan Yinthwe**  
(85分・35mm・日本語字幕なし)

英領植民地ビルマ(現在のミャンマー)で製作された初のトーキー映画。日本のP.C.L.映画製作所の協力を得て全体のほとんどが日本ロケーションで撮影されたもので、太平洋戦争中の映画ではないが、アジアの他国から見た戦前の日本を知る上で貴重な資料でもある。監督兼主演のウ・ニイブは「ビルマ映画の父」と呼ばれ、この物語と平行するように、撮影中に知り合った日本女性と結ばれたが、昨年95歳で逝去した。1995年10月にはミャンマー国営テレビでの放映のため、この作品のビデオ版がミャンマーに贈呈された。

'36(A1フィルム)◎ウ・ニイブ◎高尾光子、ウ・ティンベ、ウ・サンニウン



表紙：煉瓦女工、風の又三郎、ハワイ・マレー沖海戦、信子(上から)

**図書室カレンダー** 赤は休業日

4月							5月							6月							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	29	30						27	28	29	30	31		

**展示室**

**都市のイメージ**  
東京国立近代美術館の写真コレクションより  
City Images in Photography from the Museum Collection  
4月8日(火) - 5月17日(土)

「都市的なメディア」とも言えるほど、近代都市における人間体験をさまざまな映像化してきた写真。本展では20世紀初頭のステイグリティツから90年代の作品まで、都市をフィールドとし、テーマとした20世紀の写真家たちの仕事を展観します。

**福田繁雄近作ポスター展**  
Recent Posters of Shigeo Fukuda  
6月3日(火) - 7月26日(土)

今日の代表的グラフィック・デザイナー、福田繁雄(1932年生まれ)。厳選されたエレメントが構

成するその明確な表現には、しばしば視覚上のトリックが仕掛けられ、遊びとユーモアをふんだんに織り込んだ独自のヴィジュアル・コミュニケーションの世界を展開しています。近作ポスター約80点を展示。

●上記の写真展・ポスター展の詳細につきましては、当該の各パンフレットをご覧ください。

一階受付では、「NFCニューズレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイヴやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。

**fiaf**

東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイヴ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104東京都中央区京橋3-7-6  
 当団地下鉄銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分  
 都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分  
 当団地下鉄有楽町線銀座一丁目駅下車、出口9より徒歩5分  
 JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ：NTTホールダイヤル 03-3272-8600  
 東京国立近代美術館ホームページ <http://www.momat.go.jp/>

日本映画の発見III：戦争の時代

Rediscovering Our National Film Heritage (III): During the War Years

日	火	水	木	金	土	
4月	6 A-1 親子鯨 3:00pm (75分)	8 A-3 煉瓦女工 秀子の車掌さん 3:00pm (63分) (54分)	9 A-4 沃土萬里 6:30pm (85分)	10 A-5 支那の夜 3:00pm (126分)	11 A-7 孫悟空 3:00pm (135分)	12 A-9 化粧雪 1:00pm (75分)
	7 A-2 信子 6:30pm (90分)			12 A-6 西住戦車長傳 6:30pm (126分)	12 A-8 熱砂の誓ひ 6:30pm (123分)	12 A-10 風の又三郎 4:00pm (96分)
	13 A-11 織田信長 3:00pm (90分)	15 A-13 柳生月影抄 3:00pm (75分)	16 A-14 白鷺 6:30pm (99分)	17 A-15 指導物語 3:00pm (102分)	18 A-17 江戸最後の日 3:00pm (95分)	19 A-19 ハワイ・マレー沖海戦 1:00pm (116分)
	14 A-12 大日向村 6:30pm (84分)			18 A-16 櫻の國 6:30pm (80分)	18 A-18 緑の大地 6:30pm (118分)	19 A-20 南海の花束 4:00pm (106分)
	20 A-21 すみだ川 3:00pm (94分)	22 A-23 海の母 3:00pm (90分)	23 A-25 維新の曲 3:00pm (113分)	24 A-27 望樓の決死隊 3:00pm (95分)	25 A-29 海軍 3:00pm (85分)	26 A-29 海軍 1:00pm (85分)
	21 A-22 鞍馬天狗 6:30pm (90分)	23 A-24 或る女 6:30pm (95分)	24 A-26 私の鷲 6:30pm (99分)	25 A-28 重慶から来た男 6:30pm (69分)	26 A-30 生きてゐる孫六 4:00pm (89分)	26 A-30 生きてゐる孫六 4:00pm (89分)
	27 A-31 あの旗を撃て 1:00pm (108分)	29 A-33 愉しき哉人生 3:00pm (77分)	30 A-35 国際密輸團 還って来た男 3:00pm (部分・46分) (68分)	31 A-37 につぼんむすめ 3:00pm (85分)	31 A-2 信子 3:00pm (90分)	31 A-2 信子 1:00pm (90分)
	28 A-32 出陣 三尺左吾平 4:00pm (15分) (74分)	30 A-34 芝居道 6:30pm (82分)	31 A-36 必勝歌 6:30pm (80分)	31 A-1 親子鯨 6:30pm (75分)	31 A-3 煉瓦女工 秀子の車掌さん 3:00pm (63分) (54分)	31 A-3 煉瓦女工 秀子の車掌さん 4:00pm (63分) (54分)
	4 A-4 沃土萬里 3:00pm (85分)	6 A-6 西住戦車長傳 3:00pm (126分)	7 A-8 熱砂の誓ひ 3:00pm (123分)	8 A-10 風の又三郎 3:00pm (96分)	9 A-12 大日向村 6:30pm (84分)	10 A-12 大日向村 1:00pm (84分)
	5 A-5 支那の夜 6:30pm (126分)	7 A-7 孫悟空 6:30pm (135分)	8 A-9 化粧雪 6:30pm (75分)	9 A-11 織田信長 6:30pm (90分)	10 A-13 柳生月影抄 3:00pm (75分)	10 A-13 柳生月影抄 4:00pm (75分)
11 A-14 白鷺 3:00pm (99分)	13 A-16 櫻の國 3:00pm (80分)	14 A-18 緑の大地 3:00pm (118分)	15 A-20 南海の花束 3:00pm (106分)	16 A-22 鞍馬天狗 1:00pm (90分)	17 A-22 鞍馬天狗 1:00pm (90分)	
12 A-15 指導物語 6:30pm (102分)	14 A-17 江戸最後の日 6:30pm (95分)	15 A-19 ハワイ・マレー沖海戦 6:30pm (116分)	16 A-21 すみだ川 6:30pm (94分)	17 A-23 海の母 4:00pm (90分)	17 A-23 海の母 4:00pm (90分)	
18 休館	20 休館	21 休館	22 休館	23 休館	24 休館	
27 休館	28 休館	29 休館	30 休館	31 休館	31 休館	
5月	1 A-24 或る女 3:00pm (95分)	3 A-26 私の鷲 3:00pm (99分)	4 A-28 重慶から来た男 3:00pm (69分)	5 A-30 生きてゐる孫六 3:00pm (89分)	6 A-32 出陣 三尺左吾平 1:00pm (15分) (74分)	
	2 A-25 維新の曲 6:30pm (113分)	4 A-27 望樓の決死隊 6:30pm (95分)	5 A-29 海軍 6:30pm (85分)	6 A-31 あの旗を撃て 6:30pm (108分)	7 A-33 愉しき哉人生 4:00pm (77分)	
	8 A-34 芝居道 3:00pm (82分)	10 A-36 必勝歌 3:00pm (80分)	11 A-1 親子鯨 3:00pm (75分)	12 A-3 煉瓦女工 秀子の車掌さん 3:00pm (63分) (54分)	13 A-5 支那の夜 1:00pm (126分)	
	9 A-35 国際密輸團 還って来た男 6:30pm (部分・46分) (68分)	11 A-37 につぼんむすめ 6:30pm (85分)	12 A-2 信子 6:30pm (90分)	13 A-4 沃土萬里 6:30pm (85分)	14 A-6 西住戦車長傳 4:00pm (126分)	
	15 A-7 孫悟空 3:00pm (135分)	17 A-9 化粧雪 3:00pm (75分)	18 A-11 織田信長 3:00pm (90分)	19 A-13 柳生月影抄 3:00pm (75分)	20 A-15 指導物語 1:00pm (102分)	
	16 A-8 熱砂の誓ひ 6:30pm (123分)	18 A-10 風の又三郎 6:30pm (96分)	19 A-12 大日向村 6:30pm (84分)	20 A-14 白鷺 6:30pm (99分)	21 A-16 櫻の國 4:00pm (80分)	
	22 A-17 江戸最後の日 3:00pm (95分)	24 A-19 ハワイ・マレー沖海戦 3:00pm (116分)	25 A-21 すみだ川 3:00pm (94分)	26 A-23 海の母 3:00pm (90分)	27 A-25 維新の曲 1:00pm (113分)	
	23 A-18 緑の大地 6:30pm (118分)	25 A-20 南海の花束 6:30pm (106分)	26 A-22 鞍馬天狗 6:30pm (90分)	27 A-24 或る女 6:30pm (95分)	28 A-26 私の鷲 4:00pm (99分)	
	29 A-27 望樓の決死隊 3:00pm (95分)	31 A-29 海軍 3:00pm (85分)	31 A-31 あの旗を撃て 3:00pm (108分)	31 A-33 愉しき哉人生 3:00pm (77分)	31 A-35 国際密輸團 還って来た男 1:00pm (部分・46分) (68分)	
	30 A-28 重慶から来た男 6:30pm (69分)	31 A-30 生きてゐる孫六 6:30pm (89分)	31 A-32 出陣 三尺左吾平 6:30pm (15分) (74分)	31 A-34 芝居道 6:30pm (82分)	31 A-36 必勝歌 4:00pm (80分)	
6月	6 A-37 につぼんむすめ 3:00pm (85分)	8 A-2 信子 3:00pm (90分)	9 A-5 支那の夜 3:00pm (90分)	10 A-8 熱砂の誓ひ 3:00pm (123分)	11 A-10 風の又三郎 1:00pm (96分)	
	7 A-1 親子鯨 6:30pm (75分)	9 A-3 煉瓦女工 秀子の車掌さん 6:30pm (63分) (54分)	10 A-7 孫悟空 6:30pm (135分)	11 A-9 化粧雪 6:30pm (75分)	12 A-11 織田信長 4:00pm (90分)	
	12 A-12 大日向村 3:00pm (84分)	14 A-14 白鷺 3:00pm (99分)	15 A-17 江戸最後の日 3:00pm (95分)	16 A-19 ハワイ・マレー沖海戦 3:00pm (116分)	17 A-22 鞍馬天狗 1:00pm (90分)	
	13 A-13 柳生月影抄 6:30pm (75分)	15 A-16 櫻の國 6:30pm (80分)	16 A-18 緑の大地 6:30pm (118分)	17 A-21 すみだ川 6:30pm (94分)	18 A-24 或る女 4:00pm (95分)	
	20 A-25 維新の曲 3:00pm (113分)	22 A-30 生きてゐる孫六 3:00pm (89分)	23 A-32 出陣 三尺左吾平 3:00pm (15分) (74分)	24 A-34 芝居道 3:00pm (82分)	25 A-36 必勝歌 1:00pm (80分)	
21 A-26 私の鷲 6:30pm (99分)	23 A-31 あの旗を撃て 6:30pm (108分)	24 A-33 愉しき哉人生 6:30pm (77分)	25 A-35 国際密輸團 還って来た男 6:30pm (部分・46分) (68分)	26 A-37 につぼんむすめ 4:00pm (85分)		
7月	6 A-37 につぼんむすめ 3:00pm (85分)	8 A-2 信子 3:00pm (90分)	9 A-5 支那の夜 3:00pm (90分)	10 A-8 熱砂の誓ひ 3:00pm (123分)	11 A-10 風の又三郎 1:00pm (96分)	
	7 A-1 親子鯨 6:30pm (75分)	9 A-3 煉瓦女工 秀子の車掌さん 6:30pm (63分) (54分)	10 A-7 孫悟空 6:30pm (135分)	11 A-9 化粧雪 6:30pm (75分)	12 A-11 織田信長 4:00pm (90分)	
	12 A-12 大日向村 3:00pm (84分)	14 A-14 白鷺 3:00pm (99分)	15 A-17 江戸最後の日 3:00pm (95分)	16 A-19 ハワイ・マレー沖海戦 3:00pm (116分)	17 A-22 鞍馬天狗 1:00pm (90分)	
	13 A-13 柳生月影抄 6:30pm (75分)	15 A-16 櫻の國 6:30pm (80分)	16 A-18 緑の大地 6:30pm (118分)	17 A-21 すみだ川 6:30pm (94分)	18 A-24 或る女 4:00pm (95分)	
	20 A-25 維新の曲 3:00pm (113分)	22 A-30 生きてゐる孫六 3:00pm (89分)	23 A-32 出陣 三尺左吾平 3:00pm (15分) (74分)	24 A-34 芝居道 3:00pm (82分)	25 A-36 必勝歌 1:00pm (80分)	
21 A-26 私の鷲 6:30pm (99分)	23 A-31 あの旗を撃て 6:30pm (108分)	24 A-33 愉しき哉人生 6:30pm (77分)	25 A-35 国際密輸團 還って来た男 6:30pm (部分・46分) (68分)	26 A-37 につぼんむすめ 4:00pm (85分)		